

本社／本部のアクションプラン（雛型）

【別紙】

フェーズ①（ヒト-ヒト感染未発生）										フェーズ②（海外におけるヒト-ヒト感染の発生）										フェーズ③（国内におけるヒト-ヒト感染発生）										（小康期）														
具体的な対応内容										対応部署					具体的な対応内容										対応部署					具体的な対応内容 ※第二、第三段階での対応内容に合わせて、以下の対応を行う										対応部署				
										総務部	人事部															総務部	人事部															総務部	人事部	
1) 新型コロナウイルス感染症の感染を防止するとともに、当社から新型コロナウイルス感染症の最初の感染者を発生させないための対応										1) 感染に関する情報の収集と発信、組織整備										1) 感染の抑止・拡大防止のための実施事項										1) 対策終了時期の決定														
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症等予防対策全般の検討・実施・事業所等への指示										<input type="checkbox"/> 関係先と連携したヒト-ヒト感染発生の実態の確認 (ヒト-ヒト感染発生判定基準は、マスコミ報道にかかわらずWHO、CDCまたは日本政府による公式発表を判定基準とする)										<input type="checkbox"/> 危機管理委員会の発足および第二段階への移行についての社内報知 (ポータルサイト等を活用)										<input type="checkbox"/> 各本部の危機管理組織にて各種情報を収集し、決定														
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症等感染発生国への出張者に対する注意喚起										<input type="checkbox"/> (ヒト-ヒト感染が確認された場合) 状況に応じ、危機管理組織の召集										<input type="checkbox"/> 当社の対応状況について行政等へ報告										2) 感染予防策の評価														
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症関連の関係先からの情報の収集・周知方法の検討										<input type="checkbox"/> 行政機関・公的機関の指導・方針を確認のうえ、本部としての対応方針を決定 (含む関係先への報告)										<input type="checkbox"/> 当社での感染状況と対応状況について、顧客およびマスコミへ広報対応を実施										<input type="checkbox"/> 感染者、死亡者、発症後治療した者についての集計を実施														
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の感染発生に備えた危機管理体制の準備・事業所等への指示										<input type="checkbox"/> ヒト-ヒト感染の発生、対策本部の設置、当面の対応指針の社内報知										<input type="checkbox"/> 国内事業所での業務継続状況を、海外拠点へ連絡										<input type="checkbox"/> 実施した対策について評価し、見直しを実施														
<input type="checkbox"/> 予防および感染時対策ハンドブック（国内用・海外用）の配布										<input type="checkbox"/> 国内他企業及び行政当局の新型コロナウイルス感染症対応計画等の実行状況の確認										2) 本社に於ける本格的な防疫対策の実施										3) 対策の追加検討・見直し														
2) 新型コロナウイルス感染症の発生に備えて必要な準備の推進										<input type="checkbox"/> 他事業所との情報共有・関係先への報告										<input type="checkbox"/> 感染予防策・感染拡大防止策の徹底										<input type="checkbox"/> 第2波、第3波に備えて、防疫資材の補充														
<input type="checkbox"/> 国又は行政当局の新型コロナウイルス感染症対応計画等の確認										<input type="checkbox"/> その他新型コロナウイルス感染症関連情報の収集、および社内への周知										<input type="checkbox"/> 事業所等の社員に対し、自宅での検温を指示、37.5度以上の場合の出動停止指示										<input type="checkbox"/> WHOや厚生労働省の発表を踏まえ、渡航自粛など感染予防対策の見直しを実施														
<input type="checkbox"/> 国内での受け入れ医療機関の確認										2) 社内に感染者を発生させないための対応										<input type="checkbox"/> 高熱等の症状がある場合の対応として、「上司に報告、保健所へ連絡、病院等で受診 検査結果を上司に電話での報告」を徹底するように指示										4) 新型コロナウイルス感染症関連情報の継続収集														
<input type="checkbox"/> 海外拠点所在各国の一般的な衛生環境、医療体制 (新型コロナウイルス感染者受け入れ医療機関を含む)、 行政当局の対応能力に関する情報の収集										<input type="checkbox"/> 感染発生国に滞在中の社員・家族は、状況をみて帰国を検討										<input type="checkbox"/> 検査結果が陽性の場合、上司から直ちに委員会へ報告										<input type="checkbox"/> WHOや厚生労働省が新型コロナウイルス感染症の終息宣言を発表するまでは、新型コロナウイルス感染症に関する情報を本部等にて継続収集														
<input type="checkbox"/> 社内イントラに新型コロナウイルス感染症の情報ポータルサイトを立ち上げ										<input type="checkbox"/> 感染未発生国に滞在中の社員・家族の場合も、 所在国の医療水準、行政対応能力等を検討し、 必要により帰国または第三国への退避を検討										<input type="checkbox"/> 通勤時のマスク着用・うがい・手洗い徹底																								
<input type="checkbox"/> 防疫資材（マスク・消毒液等）の必要量を本社・内外拠点における見積りの取りまとめ										<input type="checkbox"/> 感染国から帰国した社員・家族等には、所属長への健康状態の報告をさせ、 自宅待機をさせる										<input type="checkbox"/> 社員の安否を各本部単位で連絡網や安否確認システムにより把握し、関係先へ報告																								
<input type="checkbox"/> 設備や在宅勤務のためのシステム等、必要な施策の費用見積りの取りまとめ										<input type="checkbox"/> 感染国に社員・家族を残留させる場合には、その旨関係先に報告する また、残留者には関係先と協力し支援を実施										<input type="checkbox"/> 感染者と濃厚接触した者のトレースと隔離の実施																								
<input type="checkbox"/> 上記を踏まえ、感染予防に必要な予算・スケジュールを取りまとめ、 および関係先へ報告										<input type="checkbox"/> 感染発生国への出張を規制を指示 (個人旅行については規制をするか検討を指示)										<input type="checkbox"/> 感染者が利用したエリア等の一時的な封鎖、消毒の実施																								
3) 業務継続に必要な体制の構築										<input type="checkbox"/> 自覚症状が出た場合の対応（帰国者・電話相談センターへの連絡等）を 徹底するよう指示										<input type="checkbox"/> 感染者と濃厚接触をした社員の自宅待機と健康状態の モニタリング実施																								
<input type="checkbox"/> 業務継続を考慮するうえで、施設等の整備等、大掛かりな準備が必要となる事項の先行的、計画的な推進										3) 感染拡大に備えた対応										<input type="checkbox"/> 家族が感染した場合には自宅待機を指示																								
<input type="checkbox"/> 対策本部マニュアル・BCPを策定										<input type="checkbox"/> 防疫資材の調達・確認・補充										<input type="checkbox"/> 不要不急の外出、人ごみへの外出は避けるよう注意喚起																								
<input type="checkbox"/> 非常時の移動手段（対策本部員等の代替通勤方法）の検討										<input type="checkbox"/> 家庭における感染予防品・食料品・日用品の備蓄呼びかけ										<input type="checkbox"/> 時差出勤等の検討・実施																								
<input type="checkbox"/> TV・電話会議システム、シンククライアントシステム等のインフラ整備推進・事業所等への指示										<input type="checkbox"/> 訓練による緊急連絡体制の再確認										<input type="checkbox"/> 在宅勤務の検討・実施																								
<input type="checkbox"/> 関係先及び社内の緊急連絡体制の整備																				<input type="checkbox"/> 感染リスク軽減の見地より、出張等の移動・往来自粛（国内外）																								
<input type="checkbox"/> 就業規則など、暫定的に業務を行う際にネックとなる諸制度の変更																				<input type="checkbox"/> 感染発生地域（国内外）への立ち入りを禁止																								
<input type="checkbox"/> 防疫資材の調達																				<input type="checkbox"/> 事業所受付等でのマスク着用の検討																								
<input type="checkbox"/> 国内又は海外拠点所在国における感染者の発生を想定した訓練や啓発セミナーの実施																				<input type="checkbox"/> 来客者への対応策を実施 (立入りスペースの限定、消毒液の設置、問診の実施など)																								
																				<input type="checkbox"/> 会議や研修は中止し、テレビ会議等の活用を指示																								
																				<input type="checkbox"/> 社員食堂の従業員には予防対策を徹底・または感染機会の 限定を目的として食堂の閉鎖を検討																								
																				3) 業務継続に関する実施事項																								
																				<input type="checkbox"/> 人員を優先業務に集中し、非優先業務は停止を検討																								
																				<input type="checkbox"/> 感染後に、治癒して職場に復帰した社員等の活用を検討 (復帰は医師の指示に基づく)																								
																				<input type="checkbox"/> 意思決定を行う者が不在の場合、代行者による業務の継続																								
																				<input type="checkbox"/> イベントへの参加可否につき検討、および主催者側と調整を指示																								

事業所のアクションプラン（雑型）

【別紙】

フェーズ①（ヒト-ヒト感染未発生）				フェーズ②（海外におけるヒト-ヒト感染の発生）				フェーズ③（国内におけるヒト-ヒト感染発生）				（小康期）			
具体的な対応内容		対応部署		具体的な対応内容		対応部署		具体的な対応内容		対応部署		具体的な対応内容 ※第二、第三段階での対応内容に合わせて、以下の対応を行う		対応部署	
1) 新型コロナウイルス感染症の感染を防止するとともに、当社から新型コロナウイルス感染症の最初の感染者を発生させないための対応				1) 各事業所等の社員が、感染発生地域に滞在中の場合の実施事項				1) 事業所等に於ける本格的な防疫対策の実施				1) 対策終了時期の決定			
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症等予防対策全般の実施				<input type="checkbox"/> 関係先・本部からの連絡により、ヒト-ヒト感染の事実を確認				<input type="checkbox"/> 事業所の感染状況を適宜確認				<input type="checkbox"/> 本社・本部からの対策終了連絡により、全ての対策を終了と判断			
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症等発生国への出張者に対する注意喚起				<input type="checkbox"/> 本部の指示に従い、当該社員・家族は退避または帰国やむを得ず残留する場合には、本部へ報告				<input type="checkbox"/> 感染予防策・感染拡大防止策の徹底				2) 感染予防策の評価			
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症関連の本部からの情報の収集				<input type="checkbox"/> 感染発生国からの帰国者は、上司に安否報告を行い、その後14日間自宅待機				<input type="checkbox"/> 自宅での検温を指示、37.5度以上の場合出勤停止				<input type="checkbox"/> 感染者、死亡者、発症後治療した者についての集計を行い本部へ報告			
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルスの感染発生に備えた危機管理体制の準備				<input type="checkbox"/> 症状が出た場合の対応（保健所への連絡等）の徹底				<input type="checkbox"/> 高熱等の症状がある場合の対応として、「上司に報告、保健所へ連絡、病院等で受診 検査結果を上司に電話での報告」を徹底するように指示				<input type="checkbox"/> 実施した対策について評価し、見直しを行い本部へ報告			
<input type="checkbox"/> 予防および感染時対策ハンドブック（国内用・海外用）の配布				2) 各事業所等での実施事項				<input type="checkbox"/> 検査結果が陽性の場合、上司から直ちに委員会へ報告				3) 対策の追加検討・見直し			
2) 新型コロナウイルス感染症の発生に備えて必要な準備の推進				<input type="checkbox"/> （ヒト-ヒト感染が確認された場合）状況に応じ、各事業所対策本部を立ち上げ				<input type="checkbox"/> 通勤時のマスク着用・うがい・手洗い徹底				<input type="checkbox"/> 第2波、第3波に備えて、防疫資材を補充			
<input type="checkbox"/> 国又は行政当局の新型コロナウイルス感染症対応計画等の把握				<input type="checkbox"/> 各拠点において策定したマニュアルの内容並びに本部への報告・連絡体制について確認				<input type="checkbox"/> 社員の安否を、各本部単位で連絡網や安否確認システムにより把握し、本部へ報告				<input type="checkbox"/> WHOや厚生労働省の発表を踏まえ、渡航自粛など感染予防対策の見直し実施のうえ、本部へ報告			
<input type="checkbox"/> 事業所周辺の受け入れ病院の把握				<input type="checkbox"/> 訓練を兼ねて感染予防策の試行（マスク着用・手洗い・うがいの励行、安否確認等）				<input type="checkbox"/> 感染者と濃厚接触した者のトレースと隔離の実施				4) 新型コロナウイルス感染症関連情報の継続収集			
<input type="checkbox"/> 防疫資材（マスク・消毒液等）の必要量を拠点において見積もり				<input type="checkbox"/> 感染発生国からの帰国者の自宅待機を指示し、健康状態のモニタリングを実施				<input type="checkbox"/> 感染者が利用したエリア等の一時的な封鎖、消毒の実施				<input type="checkbox"/> （WHOや厚生労働省が新型コロナウイルス感染症の終息宣言を発表するまでは） 新型コロナウイルス感染症に関する情報の継続収集			
<input type="checkbox"/> 設備や在宅勤務のためのシステム等、必要な施策にかかる費用の見積もり				<input type="checkbox"/> 感染発生国への出張禁止				<input type="checkbox"/> 感染者と濃厚接触をした社員の自宅待機と健康状態のモニタリング実施							
<input type="checkbox"/> 上記を踏まえ、感染予防に必要な予算を取り纏め、本部へ報告				<input type="checkbox"/> 海外からの帰国・来訪直後の顧客等との接触を極力回避				<input type="checkbox"/> 家族が感染した場合には自宅待機を指示							
3) 業務継続に必要な体制の構築				<input type="checkbox"/> 海外からの帰国・来訪直後の顧客等とやむを得ず面談する場合には、応接スペースを限定し、執務スペースへの立ち入りを禁止				<input type="checkbox"/> 不要不急の外出・人ごみへの外出は避けるよう注意喚起							
<input type="checkbox"/> 業務継続を考慮するうえで、施設等の整備等、大掛かりな準備が必要となる事項の先行的、計画的な推進				<input type="checkbox"/> 清掃・消毒要員・資材の確保				<input type="checkbox"/> 本部からの指示により時差出勤等の実施							
<input type="checkbox"/> 対策本部マニュアル・BCPを策定				<input type="checkbox"/> 防疫資材の在庫状況の確認、必要に応じ補充				<input type="checkbox"/> 本部からの指示により在宅勤務の実施							
<input type="checkbox"/> 業務を優先度および性質により業務を分類し、業務ごとに業務継続の手法と内容の確定				<input type="checkbox"/> 家庭における感染予防品・食料品・日用品の備蓄呼びかけ				<input type="checkbox"/> 感染リスク軽減の見地より、出張等の移動・往來を自粛（国内外）							
<input type="checkbox"/> TV・電話会議システム、シンククライアントシステム等のインフラの整備								<input type="checkbox"/> 感染発生地域（国内外）への立ち入りを禁止							
<input type="checkbox"/> 事業所内等の緊急連絡体制の整備								<input type="checkbox"/> 本部からの指示により事業所受付等でのマスク着用							
<input type="checkbox"/> 防疫資材（マスク・消毒液等）の配布								<input type="checkbox"/> 来客者への対応策を実施（立入りスペースの限定、消毒液の設置、問診の実施など）							
<input type="checkbox"/> 社内における感染者の発生を想定した訓練や啓発セミナーの実施								<input type="checkbox"/> 会議や研修は中止し、テレビ会議等の活用を指示							
								<input type="checkbox"/> 社員食堂の従業員には予防対策を徹底・または本部からの指示により感染機会を限定を目的として食堂の閉鎖を実施							
								2) 業務継続に関する実施事項							
								<input type="checkbox"/> 本部と相談の上、人員を優先業務に集中し、非優先業務は停止を検討							
								<input type="checkbox"/> 意思決定を行う者が不在の場合、代行者による業務の継続							
								<input type="checkbox"/> イベントへの参加可否につき検討、および主催者側と調整を指示							
								<input type="checkbox"/> 社員本人が感染した場合、濃厚接触者は、全員自宅待機 その際、至急処理を要する仕掛け案件は、確実な引継ぎをするよう指示							
								<input type="checkbox"/> 感染者が出た場合等、マス媒体および個別通知によりマスク・顧客・関係会社あて報知のため、本社・本部に報告							
								<input type="checkbox"/> 事業所全体を閉鎖する場合は、オフィスを専門業者により、完全に消毒							
								<input type="checkbox"/> 14日間程度の休業の後、発症していない人員で、事業所業務を復旧（必要に応じ応援要員を派遣）							